

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平3-45950

⑬ Int. Cl.<sup>5</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成3年(1991)4月26日

C 21 D 9/00  
1/10  
1/62  
8/00  
9/30.

Z 7371-4K  
Z 7518-4K  
Z 7518-4K  
Z 7139-4K  
A 8015-4K

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

⑮ 考案の名称 焼入れカム

⑯ 実 願 平1-105485

⑰ 出 願 平1(1989)9月8日

⑱ 考 案 者 仁 村 弘 樹 東京都港区芝5丁目33番8号 三菱自動車工業株式会社内

⑲ 出 願 人 三菱自動車工業株式会 東京都港区芝5丁目33番8号  
社

⑳ 代 理 人 弁理士 真 田 有

㉑ 実用新案登録請求の範囲

外周に形成されたカム面を高周波焼入れされた焼入れカムにおいて、該カム面のうち焼入れによる圧縮残留応力の不足した箇所にショットピーニングが施されていることを特徴とする、焼入れカム。

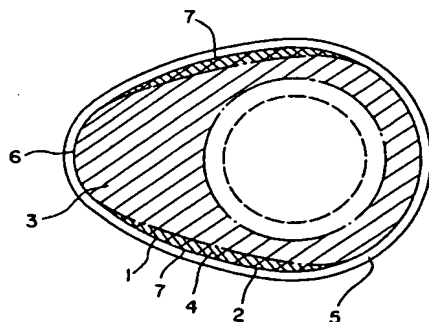
図面の簡単な説明

第1～3図は本考案の一実施例としての焼入れカムを示すもので、第1図はそのカムの残留応力の分布を示す模式的な断面図、第2図はそのショットピーニングの加工工程を示す模式図、第3図

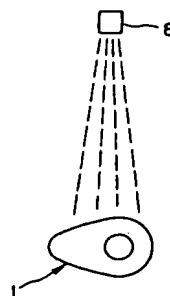
はそのショットピーニングの加工工程の他の例を示す模式図であり、第4図は従来のチルカムを模式的に示す正面図であり、第5図は従来の焼入れカムの残留応力の分布を示す模式的な断面図である。

1……焼入れカム、2……カム面、3……高周波焼入れによつて生じる応力残留部分、4……ショットピーニングによつて生じる応力残留部分、5……研削される部分、6……カムトップ部分、7……フランク部分、8……ショットピーニングマシン、9……カムシャフト。

第 1 図

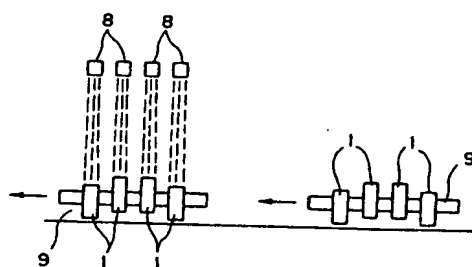


第 2 図

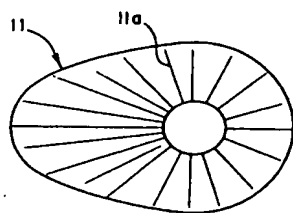


実開 平 3-45950 (2)

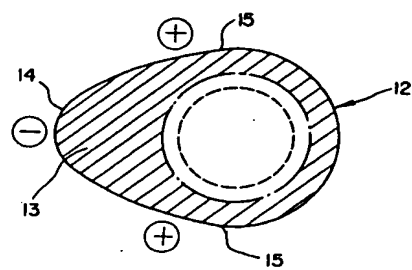
第 3 図



第 4 図



第 5 図



BEST AVAILABLE COPY